

分野：②

## 親子でくぬぎ山の枯れたアカマツを切り出し虫探しをしよう

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 風の森狭山台みどり幼稚園くす組親子  
(36人)

所要時間



1時間30分

場所 くぬぎ山(所沢市下富駒ヶ原)

実施時期

令和3年12月7日

## 概要

自然再生事業が行われているくぬぎ山(所沢市下富駒ヶ原)で、親子で枯れたアカマツを探し、絡んでいるクズを取り除き、外来種のキクイモを抜きます。

プログラムの  
ねらい

10年前に小学生の植えたアカマツが枯れないようにクズを取り外します。草地では、秋の虫を探しながら外来種のキクイモがたくさん生えたので、スコップとシャベルを使って取り出します。

## プログラムの内容

## 1 くぬぎ山の説明(5分)

かつては産業廃棄物の煙突から黒い煙がたくさん出ていたが、所沢市が中心になって自然再生事業が進められている。

## 2 アカマツに絡んだクズを取る(30分)

小学生が植えたアカマツとつる植物のクズを見つける。アカマツの枝が折れないように丁寧にクズを取り外し、形を整え、根元に落ちている松ぼっくりをつけてクリスマスリースの完成。

## 3 外来種のキクイモを取る。(40分)

キクイモは繁殖力が強いので、スコップとシャベルを使って土の中に隠れている芋の部分掘り出す。洗って茹でれば食べることができる。

## 4 原っぱで秋の虫探し(15分)



## 受講者の反応

広い原っぱで思い切り虫探しができるなんて、虫大好きな我が子にとっては最高の一日でした。大きなスコップが使えるようになったのでびっくりしています。キクイモは体にいいとお店でも売っていますが、外来種と聞いて困ったものだと感じました。アカマツを枯らしてしまうクズえ素敵なクリスマスリースができました。松ぼっくりもたくさん拾えたので飾りに使います。まだバッタがいて良かった。バッタって格好いいのね。キクイモはお父さんにあげます。